

＜ あなたの治療について ＞

呼内-Atezo/CBDCA/PTX-胸腺癌-q3w

今回の治療は、Atezo/CBDCA/PTX 療法という治療法で、テセントリク（ATZ）とカルボプラチン（CBDCA）とパクリタキセル（PTX）という3種類の注射薬を併用して行います。テセントリク、カルボプラチン、パクリタキセルは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。3つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

◎ 治療全体の流れ

今回の化学療法は3週間が1コースとなっています。各コースの1日目に点滴を行います。この治療を3週間（21日間）ごとに4回から6回繰り返します。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

◎ 1コース分の治療スケジュール

	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2日目	3日目	4～21日目
	アプレピタント (吐き気止め)	内服	125	80	80	お休み

※アプレピタントは症状に応じて上記日数を超えることがあります。

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2～21日目
①	テセントリク (抗がん剤) 1200mg/body	点滴 初回 60 分 2 回目以降 30 分		お休み
②	レスタミン (アレルギーを抑える薬)	内服		
③	デキサート ファモチジン (アレルギー予防・吐き気止め)	点滴 約 15 分		
④	パロノセトロン (吐き気止め)	点滴 約 30 分		
⑤	パクリタキセル (抗がん剤) 200mg/m ²	点滴 約 3 時間		
⑥	カルボプラチン (抗がん剤) AUC6	点滴 約 1 時間		

★ 点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなっている、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

◎起りやすい副作用について（頻度 20%以上）

テセントリク・パクリタキセル・カルボプラチンによる

- 白血球減少、好中球数減少、血小板減少、ヘモグロビン減少、赤血球減少、ヘマトクリット値減少、貧血
- 悪心・嘔気・嘔吐、食欲不振 ●関節痛・筋肉痛 ●末梢神経障害 ●脱毛

◎特徴的な副作用について

テセントリクにおける

*** 免疫チェックポイント阻害剤における副作用は、別添の資料を参照して下さい。**

パクリタキセルにおける

●過敏反応

「呼吸困難、胸痛、低血圧、頻脈、徐脈、潮紅、血管浮腫、発汗」などの症状

●刺激伝導障害

「低血圧、高血圧、徐脈」などの症状

●発熱

症状は一般に、投与開始後6～10日後にあらわれ、また、1コース目の発現頻度が高い傾向にあります

●関節痛・筋肉痛

症状は一般に、投与開始後2～3日後にあらわれ、また、早期のコース(1～3コース目)より発現する傾向にあります

●末梢神経障害

「手足のしびれ、手足の痛み」などの症状

症状は一般に、投与開始後3～5日後にあらわれ、また、使用が長期間にわたると発現頻度が高くなる傾向にあります

●アルコール過敏症

この薬は水に溶けにくいいため、アルコールを使って溶かしています。注射時のアルコール消毒で皮膚が赤くなる方、少量の飲酒で顔や全身が赤くなったり、具合が悪くなったりする方はお知らせください。

*** 自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう注意すること。**

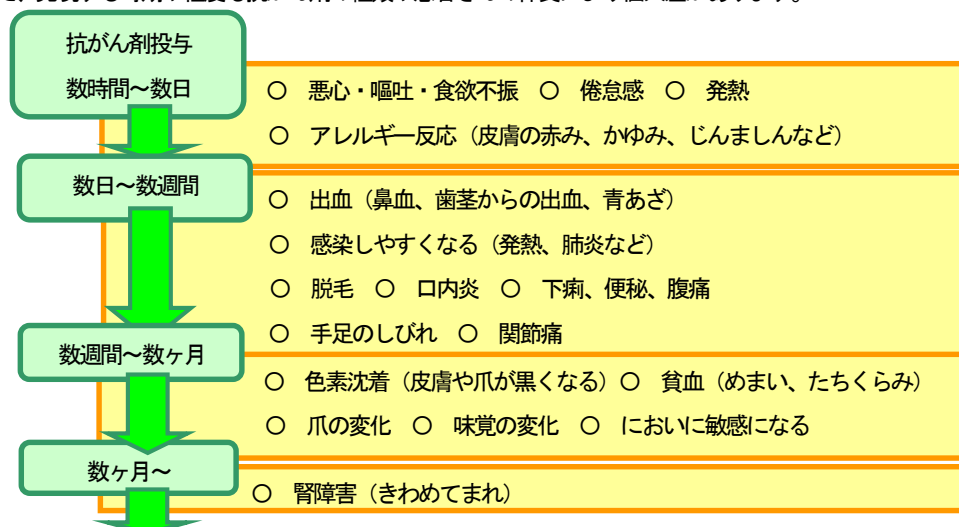
*** 上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。**

◎副作用の発現時期の目安

* この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



◎副作用の対策について

★吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

◎薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）
まれな副作用ですが、このような症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

【テセントリク】

〔間質性肺疾患〕 発熱、咳、息苦しい、息切れ

〔肝機能障害、肝炎〕 疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振、嘔吐、発熱、上腹部痛、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる

〔大腸炎〕 発熱、お腹が張る、腹痛、水のような便が出る、便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色）

〔重度の下痢〕 何度も水のような便が出る、下腹部の痛み、体がだるい、発熱

〔脾炎〕 強い腹痛、背中の痛み、お腹が張る、吐き気、嘔吐、体重減少、喉が渇く、尿量が増える、皮膚が黄色くなる、油っぽい下痢が出る

〔1 型糖尿病〕 体がだるい、体重減少、喉が渇く、水を多く飲む、尿量が増える、吐き気、甘酸っぱいにおいの息、深く大きい呼吸

〔甲状腺機能障害〕 疲れやすい、まぶたが腫れぼったい、寒がり、体重増加、いつも眠たい、便秘、かすれ声、脱毛、動悸、脈が速くなる、手指のふるえ、体重減少、汗をかきやすい、イライラする、微熱、吐き気、首のはれ、不眠、眼球突出、胸がドキドキする

〔副腎機能障害〕 体がだるい、意識の低下、意識の消失、血圧低下、吐き気、嘔吐、腹痛、食欲不振、発熱、冷汗が出る、顔面蒼白、手足が冷たくなる、手足のふるえ

〔下垂体機能障害〕 頭痛、見えにくい、体がだるい、疲れやすい、食欲不振、意識の低下、血圧低下、性欲がでない、無月経、喉が渇く、体重減少、皮膚の乾燥、水を多く飲む、尿量が増える

〔脳炎、髄膜炎〕 発熱、まひ、意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐

〔神経障害〕 手足のしびれ、痛み、力が入らない、筋萎縮、手足のふるえ、両側の手や足に力が入らない、歩行時につまずく、階段を昇れない、物がつかみづらい、手足の感覚が鈍くなる、顔の筋肉がまひする、食べ物飲み込みにくい、呼吸が苦しい

〔重症筋無力症〕 まぶたが重い、上まぶたが下がる、物がだぶって見える、筋肉の疲労感

〔重度の皮膚障害〕 皮膚が広い範囲で赤くなり、破れやすい水ぶくれが多発、発熱、粘膜のただれ、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する、関節や喉の痛み

〔腎機能障害〕 尿量が減る、むくみ、体がだるい、発熱、発疹、関節の痛み、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛

〔筋炎〕 筋力の低下、筋肉の痛み・はれ・熱感

〔横紋筋融解症〕 手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる

〔心筋炎〕 体がだるい、息苦しい、息切れ、動悸、胸の痛み、むくみ

〔血球貪食症候群〕 発熱、発疹、意識の低下、けいれん、異常な行動、リンパ節（首、わきの下、股の付け根など）のはれ、体がだるい、出血が止まりにくい

〔インフュージョンリアクション〕 全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しい、呼吸困難、意識の低下、意識の消失、まぶた・唇・舌のはれ、発熱、寒気、嘔吐、咳、めまい、動悸

〔発熱性好中球減少症〕 突然の高熱、寒気、喉の痛み

【パクリタキセル】

[ショック、アナフィラキシー様症状]急に呼吸が困難になる、胸痛、血圧低下、脈が速くなるあるいは遅くなる、顔などがほてる、むくみ、発汗

[白血球減少などの骨髄抑制]熱がある、さむけがする、のどが痛い、咳が出る、排尿時痛、出血しやすい、血が止まりにくい、貧血

[末梢神経障害、麻痺]手足の痺れ、服のボタンかけができない、手先の細かい作業に支障

[間質性肺炎、肺線維症]咳が続く、息苦しい、発熱

[急性呼吸窮迫症候群]急に呼吸が困難になる

[心筋梗塞、うっ血性心不全、心伝導障害、肺塞栓、血栓性静脈炎、脳卒中、肺水腫]動悸、息切れ、胸痛、息苦しい

[難聴、耳鳴]聞こえにくい、耳鳴りがする

[消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍]激しい腹痛、下血

[重篤な腸炎]激しい腹痛、下痢

[腸管閉塞、腸管麻痺]食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹痛、腹部膨満

[肝機能障害、黄疸]黄疸が出る

[膵炎]上腹部の激痛

[急性腎障害]尿が出なくなる、血尿が出る

[播種性血管内凝固症候群]手足に輪状の紅斑、発熱、下痢、やけどのような症状

[皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死融解症]出血しやすい、血が止まりにくい

[腫瘍崩壊症候群]尿量が減る

[白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む）]歩行時のふらつき、口のもつれ、物忘れ、動作緩慢などの症状

【カルボプラチン】

[汎血球減少などの骨髄抑制]発熱、悪寒、咳、鼻水が出る、めまい、出血しやすい、血が止まりにくい、あざができる、体がだるい、疲れやすい、息切れ、のどの痛み

[ショック・アナフィラキシー]唇や爪などが青紫色になる、胸や息が苦しくなる、急に気分が悪くなる、めまいがする

[間質性肺炎]発熱、咳、胸や息が苦しくなる

[急性腎障害]尿の出が悪くなる、血尿が出る

[肝不全、肝機能障害、黄疸]黄疸が出る

[消化管壊死、消化管穿孔、消化管出血、消化管潰瘍]激しい腹痛、下血

[出血性腸炎、偽膜性大腸炎]激しい腹痛、下痢

[麻痺性イレウス]食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹痛、腹部の膨満、腸内容物のうっ滞

[脳梗塞、肺梗塞]意識の低下、手足のしびれ、息苦しい

[血栓・塞栓症]手足のしびれ、息苦しい

[心筋梗塞、うっ血性心不全]動悸、息切れ、胸が痛い、苦しい

[溶血性尿毒症症候群]出血しやすい、血が止まりにくい、尿の出が悪くなる、皮膚や白目が黄色くなる、めまいがする、皮膚に紫色の斑点ができる

[急性呼吸窮迫症候群]急に呼吸が困難になる

[播種性血管内凝固症候群]出血しやすい、血が止まりにくい

[急性膵炎]上腹部の激痛

[難聴]耳が聞こえにくい

[白質脳症（可逆性後白質脳症症候群を含む）]歩行時のふらつき、口のもつれ、物忘れ、動作緩慢

[腫瘍崩壊症候群]尿量が減る

◎ **上記のほかにも副作用が現れることがあります。**

他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。